



LITERARY COSMOS

愛媛県立医療技術大学図書館報 第11号 2015.3.31

伊予郡砥部町高尾田 543 番地 (〒791-2101)

電話・FAX 089-960-0061

ホームページ <http://www.epu.ac.jp/site/book/>

花

学長 ^{はしもと}橋本 ^{こうじ}公二

花と言えば、やはり桜。本学の中庭にも桜の木が3本あり、入学時に植樹したもので、入学式の時に満開となります。多くの卒業生の心に、忘れられない花として残っているのではないのでしょうか。小生にとって忘れられない桜、といっても、実は桜そのものは見ていないのですが、米国ワシントンのポトマック河畔の桜です。満開の桜を目指して6回ほど通いましたが、毎年開花時期が変わるため、満開の桜を見ることはできませんでした。今一度と思いますが、最近はなかなかチャンスがありません。文字通り、「心残りの花」となっています。

10年ほど前に、思いがけず、桜と見間違える素晴らしい花を見ることが出来ました。それは、アーモンドの花でスペインのグラナダにあるアルハンブラ宮殿の庭でのことです。ある意味では、桜以上に清楚な感じで驚きました。スペインではアーモンドが春を告げる花だとか、所変われば品変わる、で面白いものです。先日、NHKの「世界で一番美しい瞬間」という番組で満開のアーモンド花が取り上げられていました。ただし、場所はイタリアのシチリア島でしたが。

35年ほど前、米国ノースカロライナ州に3年ほど住んだことがあります。ノースカロライナ州の西には、アパラチア山脈がありブルーリッジマウンテンと呼ばれています。文字通り、連なる山々が青く見えるのです。そのブルーリッジマウンテンを訪ねた時のことです。山間の家々に白いリンゴの花が咲いていました。この地方では、以前、子供が生まれると記念にリンゴの木を植えたとか。小さなリンゴの花に、子供にかける親の愛情をみるようで、深い感慨にとらわれたものです。

米国で印象に残るのは、アメリカはなみず

きです。ピンクの堂々とした花(正確には花ではありませんが)は非常にアメリカ的で、慣れてくると、それなりの味わいがありました。日本に帰って、はなみずきの木を植えたのですが、白い小さな花で似て非なるものでした。

アルゼンチンの首都、ブエノスアイレスは日本からはまさに地球の裏側で、本当に遠い都市ですが、学会のために家内と一緒に訪れる機会がありました。どの経路で行くか考えた末、世界一周のフライトを選びました。成田 フランクフルト(ドイツ) ワシントン(米国) ブエノスアイレス ワシントン 成田と飛ぶ経路です。ところが、ワシントンで思わぬトラブルに巻き込まれたのです。ビジネスクラスを予約していたのですが、ビジネスクラスが一席しか残っておらず、一人はエコノミークラスに回れというのです。さんざん交渉したのですが、「もう出発するから文句があるなら翌日の便にしる。」とけんもほろろで、実際エコノミークラスは多くの乗客が積み残しの状態でした。仕方なく、飛行機に乗り込むことになりましたが、次は小生と家内のどちらがビジネスクラスに乗るかということになりました。小生が迷っていると家内が小生にビジネスクラスに乗るように勧めたのです。それはブエノスアイレスに到着後、すぐに学会の仕事が控えていること考えてのことだったと思います。体力に自信のなかった小生は甘んじて家内の申し出を受け入れることにしました。ブエノスアイレスに着き、空港からホテルに行く途中、美しい紫色の花をつけた街路樹の並木が続いていました。ジャカランタの花です。ジャカランタは熱帯の桜と呼ばれている花で、その名に恥じない気品のある花でした。小生にとって、ジャカラ

ンタの花は家内の優しさの象徴でもあるのです。

先日、ラオスの古都、ルアンパパンを訪れる機会がありました。バンコクからラオス航空に乗り込むとキャビンアテンダントが髪飾りとして一輪の白い花をさしているのが目につきました。数 cm 大の花で、5 個のほっそりとした花弁からなり中央がほんのりと黄色を帯びて、何とも味わいのある花でした。ル

アンパパンで尋ねてみると、プルメリアという名前でラオスの国花でとのことでした。大きな木に咲いているプルメリアはさほどの印象ではないのですが、近くで一輪のみを眺めると言い難い魅力があるのです。本当に不思議な花だと思いました。

思いがけず出会う花々はまさに一期一会。次はどんな花にあえるのかと楽しみにしています。

平成 26 年度図書館活動報告

さだ えいじ
図書館長 佐田 榮司

前館長の後を引き継ぎ、昨年 4 月から図書館長を務めています。私が本学に勤め始めてから 20 年余り経ちましたが、図書館の運営に携わるのは初めてのことで、日々新たな発見があります。私が学生の頃の図書館のイメージは、多くの蔵書を持ち、個人で静かに本を読んだり学習をしたりする場所でしたが、時が経ち求められるものが昔と随分変化しています。従来の図書館機能に加えて、最近ではラーニング・コモンズ（自主学習のための空間）や学術情報センターとしての機能求められようになってきました。ラーニング・コモンズは、図書館がグループ学習やプレゼンテーション等を用いた多様な学習形態に対応し、積極的に皆様の学習に関与していこうというものです。このためには、施設設備の改善、職員のレベルアップおよびそのための予算が必要です。少しずつではありますが、皆様がより便利に図書館を利用出来る環境を整えていきたいと考えています。

（１）蔵書：昨年までと蔵書数に大きな変化はありませんが、今まで書籍の購入に際して行ってきた教員選書に加えて学生選書の充実を試みました。平成 25 年から、学生によるブックハンティングを行っていますが、昨年 11 月から図書館にリクエストボックスを設置し、学生が実際に必要としている本、興味がある本の購入を行えるようにしました。図書館カウンターの前に学生による選書コーナーを設けておりますので、是非ご利用下さい。

（２）開館時間の延長：昨年からは平日夜間の午後 9 時までの開館延長を試行中でしたが、今年度から本格的に午後 9 時までの開館延長とし、さらに土曜日の開館も行うようになりました。また、図書館の開館に合わせて、北棟 355, 356 号教室を開放して学生の皆様の学習スペースを確保するようにしました。

(3)電子ジャーナルの導入:今年度から、大学院生の受け入れが始まりましたが、大学院生の研究にも役立てることが出来るように、Scienceをはじめとする英文の電子ジャーナルを新たに7誌購入いたしました。最先端の情報はまだまだ英文雑誌から得ることが多いかと思しますので十分に活用していただければと思います。

(4)企画展示:図書館からの情報発信も行いました。昨年に引き続き地域住民の方々を対象として、災害に対する注意喚起の意味も含め「東日本大震災写真展」を学生祭の期間に合わせて学生サークルの医技タウトと協同企画で行いました。その他、「メモリアルまんが展」「国家試験対策コーナー」「ノーベル賞関連図書」「看護研究のA・B

・C」「いのちと向き合う助産師」などの展示を行いました。詳細は各担当者の報告をご覧ください。

(5)IT環境の整備:この原稿を書いている時点ではまだですが、図書館にWi-Fi環境が整備されます。図書館でより多くの情報が手に入れやすくなると思います。

古くなった専門書は日進月歩の医学・医療の分野ではあまり役にたたないため、新しいものへの買い換えを行い皆様の学習・研究に役立つ蔵書とすること、学生数の増加により手狭になった学習スペースの確保が出来るように図書館のレイアウトの変更を今後行っていきたいと考えています。



リクエストボックス



国家試験対策コーナー



設置されたWi-Fi ルーター

図書・学術委員会活動報告 2014 展示 -----

前期

『看護研究のA・B・C』

(担当：岡村(絹)委員)



本学の看護学科では、4年生になると本格的に看護研究が始まります。2年次後期に「研究の基礎」として履修していますが、それから時間も経過しており、学生は授業を振り返りながらも新たな気持ちで看護研究に取り組みます。4月～6月くらいまでは、研究テーマの絞り込みに苦労している学生の様子から、2年次の授業を思いだしながら、研究推進の道標になる書籍がもっと身近にあればと考え、看護研究に関する図書を示させていただきました。

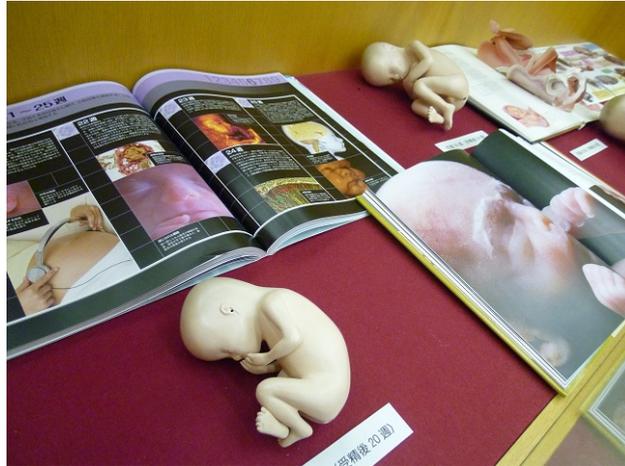
展示した図書は、看護学生向けの易しく読みやすい内容のものから始まり、詳細な研究の方法や論文の書き方をまとめたもの、そして研究活動の集大成となる研究発表の方法に関するものなど多岐にそそえ、研究活動の一連の流れがつかめるように配置しました。また、学生の知りたいことが書籍のテーマになっているものを選定しましたので、展示の配置にこだわることなく、興味のある図書から手にしていただいても、研究活動に活用できると考えています。これらの書籍は、科目としての看護研究が終了し、卒業してからも臨床現場で活用できる図書ですので、看護研究に関わるときには、ぜひ母校の図書館に足を運んでいただき、看護の前進のために活用していただきたいと思います。



後期

いのちと向き合う助産師

(担当：井上委員)



今年度は、助産学における図書館展示として「いのちと向き合う助産師」をテーマに、10月から3月までの半年間、展示いたしました。

生命の誕生は当たり前のことのようにとらえがちです。しかし、その誕生までに母親の体の中で受精し、胎児が大きくなっていく様子や助産師が母親やその家族に寄り添いお産に至るまでの関わりを見て頂きたいと思い、日頃、利用している図書館の書籍をもとに、助産学の授業で実際に使用している胎児模型と共に展示させていただきました。

助産学の授業においても、このように書籍に描かれているものや実際の大きさを目で見て感じ、助産師としての感性や知識を養います。教科書には文字が多く、頭の中で理解に苦しむ学生も、このような絵を主とした書籍や模型を用いて実際の大きさを感じることで、妊娠期にある女性の体が理解しやすいようです。

助産師は日々、胎児の成長を手で感じ、出産という生命の誕生に立ち会っています。そのような助産師を目指す専攻科の学生が日頃、大学内で学習している様子や助産院で実際に集団教室を開催した一コマを写真でお伝えしました。このように学生は、実際の妊娠期にある母親や家族と接することで、家族一人一人の心を知る機会となっています。書籍で学んだことを、このような実習を通して体と心で感じることで、その母親を含む家族までが支援の対象と理解することが出来るようになってきます。

学生は、教科書やこれらの図書館の書籍、そして実習を通して新しいいのちの誕生に寄り添う事を学んでいます。



学生祭展示

東日本大震災写真展・メモリアルマンガ展

(担当:泉委員)



前年度に続き学生祭の企画展示として「東日本大震災写真展」を開催しました。

歴史的な大災害を風化させず、未だ傷の癒えぬ被災地に思いを馳せるとともに、防災意識を高めることを目指しましたが、今年は2度目の開催ということで前回とは違うことをやりたいと考えていたところ、学生サークル「医技タット」が災害援助のボランティア活動に積極的との情報を耳にはさみ、一緒に展示を呼び掛けたところ快諾を得て今回の共同開催が実現しました。

「医技タット」は広島の土砂災害ボランティア活動等東日本大震災以外で活動した資料も充実しており、今回の展示は資料の幅が大きく広がりました。学生目線での展示は現場との距離が近く、手作りの温かみのある資料が豊富で大変刺激を受けました。

被災地の資料として、福島民報社から震災から現在までの被害や復興状況に関するパネルを61枚、福島県から写真を16枚、砥部中学校教諭遠藤武氏から宮城・岩手・福島3県の写真パネルを借り受け展示しました。

「医技タット」の展示とあわせ2教室で開催しましたが、2日間で200名以上の入場者がありました。

展示資料の一部は、新居浜市立別子銅山記念図書館、東温市立図書館で巡回展示を行い、多くの県民も目に触れることができたかと思えます。

また、昨年度と同展示や本学の東日本大震災被災地支援活動の状況について、9月には福島県議団の方たちが県外調査で来学され、本学の活動状況を説明したところ大変感激していただき、励みになりました。

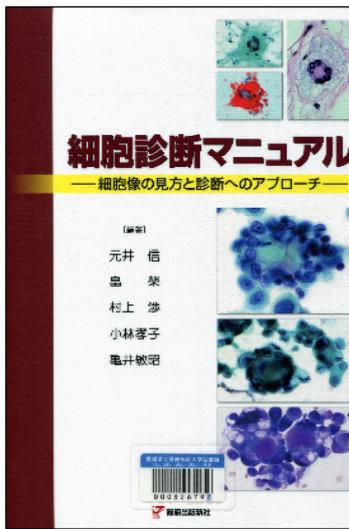
「メモリアルマンガ展」は約2カ月図書館内で展示し、マンガの歴史を紹介しました。



新居浜市立別子銅山記念図書館での展示



東温市立図書館での展示



自著を語る

臨床検査学科 おおさき ひるゆき
大崎 博之

細胞診断マニュアル

元井信 [ほか] 編著
篠原出版新社 2014年

【請求記号 M219-MM】

最終診断となる病理診断は、細胞診断と組織診断の両輪で成り立っている。従来、細胞診断は主に子宮頸部に発生する扁平上皮癌のスクリーニング検査として使用されてきた。しかし、現在では乳腺などの体表臓器のみならず、肺などの深部臓器に対しても超音波・CTガイド下による穿刺吸引細胞診断が実施されるようになり、その臨床的意義と重要性は向上した。同時に対象となる臓器と癌の組織型は増加し、画像診断の進歩によって微小な早期癌や高分化癌も細胞診断を行う必要性が生じるようになった。さらに、近年では Liquid-based cytology (LBC) という手法が米国で開発され、我が国においても導入が進んでいる。LBC 標本は、集細胞率向上や標準化など様々な利点がある一方、従来の標本とは細胞所見が異なるため以前の細胞診断基準が当てはまらない事例も存在する。

上記のことから、現在は細胞診断の過渡期であり新たな診断基準の確立と普及が必要とされるようになってきた。そこで今回は、細胞診断に関する最新の知見と診断基準の普及促進を目的として本書を企画・執筆した。従来、細胞診断は個々の細胞形態のみで診断されていたが、早期癌・高分化癌や LBC 標本では特に細胞集団の構造異型も重要となる。そのため、本書では細胞像の写真のみならず組織像の写真も同じページに掲載することを原則とした。著者は、自身の研究テーマでもある腎臓の反応性尿細管上皮細胞を担当した。従来の尿細胞診断では、腎臓を除く腎盂・尿管・膀胱などの下部尿路に由来する癌細胞のみが観察対象であった。しかし、著者は尿中には腎臓由来の尿細管上皮細胞なども出現するはずと考え検討を行ってきた。その結果、糸球体腎炎などでは癌細胞に類似した良性異型を伴う反応性尿細管上皮細胞が尿中に出現することを明らかにした。従来、反応性尿細管上皮細胞の存在は知られていなかったため、反応性尿細管上皮細胞が出現した場合には癌細胞と誤判定されていた。著者は、その後の検討において反応性尿細管上皮細胞と癌細胞の形態学的な鑑別法を確立した。具体的には反応性尿細管上皮細胞の特徴的所見として、個々の細胞はホブネイル状形態を呈して放射状配列集団で出現すること、細胞質内にヘモジデリンを有すること、円柱内に包埋されることなどを明らかにした。また、vimentinを用いた免疫細胞化学で反応性尿細管上皮細胞は陽性、癌細胞は陰性となるため両者の鑑別に有用であることも証明した。さらに、癌細胞の特徴的所見とされてきたcannibalism (相互封入像) は反応性尿細管上皮細胞でも形成されることも解明した。本書では上記の研究成果を紹介し好評を得ている。なお、本書の子宮内膜細胞診断のパートはこの分野の第一人者である則松教授が執筆している。

おすすめの1冊

山中伸弥先生に、人生と iPS 細胞について聞いてみた
 山中伸弥・緑慎也 著 講談社

看護学科1年 ^{にしかわ}西川 みつき

何かと STAP 細胞で賑わった昨年、私はこの本を読んだ。STAP 細胞とくれば引き合いに出されるようにして、iPS 細胞の話も再びニュースに出るようになり、興味がわいていたからだ。私はこの大学に通っているものの化学も生物もあまり好きではないうえ苦手なので、専門用語が飛び交っていたら翌日に返却だなと思っていたが、薄くて文字数もあまり多くなくさらっとその日に読めたので問題は無かった。そして何より、タイトルに「人生と iPS」とあるがどちらかという山中先生の生い立ちや苦勞にまつわる人物的なエピソードが多く、エッセイのようだった。

山中伸弥教授は言うまでも無く、ノーベル生理学・医学賞を受賞した人物であり、iPS 細胞の開発に携わった研究者である。この本は、山中先生に『人生と iPS 細胞について聞いてみた』本であり、成功にいたるまでの多くの挫折したエピソードも書かれている。

山中先生はもともと医師として数年働いていたが、自他ともに向いていないと悟り、研究職に進んだという経歴を持っている。そのことに関して、人には向き不向きがあることや、それを理解したうえで努力すること、それでも無理ならば新しいところへチャレンジを試みることが大事であると山中先生は述べている。このチャレンジは、今までの積み重ねを全て無かったことにするのではなく、それをステップにして、切り替えを行う意味だ。この考え方は今私たちが学んでいる多くのことにも通じると感じた。やるかやらないか、決めるのはあくまで自分自身であるのだ。「飛ぶためには思いっきり低くかがむ必要があるのです」山中先生の言葉である。私はこの本を読んで、山中先生に講演をしていただいた気分になった。最後に、つい“人生”サイドに重きを置いてしまったが、iPS 細胞や再生医療についての解説も噛み砕いた丁寧なものだったので、“iPS 細胞”サイドについてもしっかり学ぶことが出来るかと補足させていただく。

流星ワゴン
 重松清 著 講談社

臨床検査学科2年 ^{すぎやま まり}杉山 真理

この本は忙しい人にこそじっくりと読んでほしい物語である。

主人公は永田一雄。38歳の中年男性である。彼の家族は同い年の妻・美代子と中学1年生の息子・広樹。東京郊外のマンションで幸せに暮らしていた、はずであった。広樹は中学受験の失敗をきっかけに学校にいけなくなってしまい、妻は妻で夜な夜な出かけ、朝まで帰らないことが増えた。そして、一雄自身は会社のリストラにあい、職を失ってしまう。壊れて

しまった家族を前にして、疲れ切った一雄は今夜死んでしまいたいと考えていた。そんな彼の前に現れたのは1台のオデッセイである。そのワゴンを運転するのは5年前の事故で亡くなった橋本さん親子。彼らは一雄にとって大切な場所へ連れて行ってくれるという。こうして真夜中のドライブが始まった。

車に乗って過去へ旅をする物語で有名なのは「バック・トゥ・ザ・フューチャー」だろう。主人公のマーティーはタイムマシンで過去へと戻り、過去を変えることでハッピーエンドを迎える。「流星ワゴン」がこの作品と違うのは過去に戻っても現実で起きた出来事を変えることができない点である。しかも、戻った先は一雄にとって辛い出来事が起きた場所だ。辛い過去を繰り返すことは初めてその出来事に遭遇するときよりも苦しい。なぜならこれから起こる悲劇が分かっているのに何も出来ないからである。読んでいてとてもせつない気持ちになった。彼は真夜中のドライブの終わりにこのまま安らかに死ぬか、それとも何も変わっていない最低の現実で生きるかの選択を迫られる。彼は最後に何を選ぶのか、そしてどうしてその選択をしたのか。ぜひ注目して読んでほしい。

今まで生きてきた中で全く後悔がないという人はおそらくいないだろう。あの時ああすればよかったと感じるのはいつだって結果がわかってからである。私たちは先が見えない中で選択に迫られる。この本が教えてくれるのは選択を迷った時のヒントである。タイトルの中の「星」は夜道を照らす光だ。星は昼間まぶしい太陽にさえぎられて見ることはできないけれど、確かにそこに存在するのである。なんだか疲れてしまったなと感じたらぜひこの本を手にとってほしい。

ブックハンティング

授業で必要とする資料の充足と、不足していると思われる分野の資料を補充することを目的に、学生によるブックハンティングを実施しました。

実施日時 :平成 26 年 7 月 12 日(土)

実施場所 :ジュンク堂書店松山店

参加者 :5 名(看護学科 5 名)



ブックハンティング選定図書(重複図書を除く)

No.	タイトル	著者	発行所
1	漂白される社会	開沼博	ダイヤモンド社
2	からだの地図帳	佐藤達夫	講談社
3	看護技術がみえる vol.1	医療情報科学研究所	メディックメディア
4	根拠と急変対応からみたフィジカルアセスメント	清村紀子:工藤二郎	医学書院
5	実習アセスメント実践ノート	竹村節子:横井和美	医学芸術新社
6	カンタ	石田衣良	文藝春秋
7	ヒア・カムズ・ザ・サン	有川浩	新潮社
8	空飛ぶ広報室	有川浩	幻冬舎
9	ガソリン生活	伊坂幸太郎	朝日新聞出版
10	シアター!	有川浩	アスキー・メディアワークス
11	シアター! 2	有川浩	アスキー・メディアワークス
12	オー!ファーザー a family	伊坂幸太郎	新潮社
13	バイバイ、ブラックバード	伊坂幸太郎	双葉社

LITERARY COSMOS No.11 2015.3.31

14	日本人のための憲法原論	小室直樹	集英社インターナショナル
15	税金官僚から逃がせ隠せ個人資産	副島隆彦	幻冬舎
16	お金の話を13歳でもわかるように一流のプロに聞いたら超カッ キ的な経済本ができちゃいました！	佐々木かをり	ダイヤモンド社
17	どんな試験も1年で合格！資格試験 超効率 勉強法	井藤公量	日本実業出版社
18	スマホうつ 何だかやる気が出ない薬じゃ治らないその症状...	川井太郎	秀和システム
19	図解やさしくわかるパーソナリティ障害	牛島定信	ナツメ社
20	はじめての株はじめての投資NISAがゼロからわかる本	柏木理佳	ぱる出版
21	株に強くなる『日経』の読み方	日本経済新聞社	日本経済新聞社
22	ダンドリの手帳	重茂達	あさ出版
23	カウンセラーは何を見ているか	信田さよ子	医学書院
24	死が怖くなる読書 「おそれ」も「かなしみ」も消えていくブック ガイド	一条真也	現代書林
25	コール先生の往診日記	岡林清司・中村純明	荘道社
26	コール先生の往診日記 2	岡林清司・中村純明	荘道社
27	ルボ産ませない社会	小林美希	河出書房新社
28	大笑い！精神医学 精神医学を100%否定する理由	内海聡	三五館
29	全部見える消化器疾患	山本雅一	成美堂出版
30	全部見える循環器疾患	黒澤博身	成美堂出版
31	全部見える呼吸器疾患	玉置淳	成美堂出版
32	全部見える脳・神経疾患	服部光男	成美堂出版
33	お文の影	宮部みゆき	KADOKAWA
34	文章ベタな人のための論文・レポートの授業	古郡廷治	光文社
35	野心のすすめ	林真理子	講談社
36	村上海賊の娘 上巻	和田竜	新潮社
37	村上海賊の娘 下巻	和田竜	新潮社
38	神去なあなあ夜話	三浦しをん	徳間書店
39	小暮荘物語	三浦しをん	祥伝社
40	ペテロの葬列	宮部みゆき	集英社
41	いねむり先生	伊集院静	集英社
42	鴨川食堂	柏井壽	小学館
43	女系の総督	藤田宜永	講談社
44	きみは赤ちゃん	川上未映子	文藝春秋
45	昨夜のカレー、明日のパン	木皿泉	河出書房新社
46	ホテルローヤル	桜木紫乃	集英社
47	蜂に魅かれた容疑者 警視庁総務部動植物管理係	大倉崇裕	講談社
48	帰ってきた海馬が耳から駆けてゆく 3	菅野彰	新書館
49	わたしは妊婦	大森兄弟	河出書房新社
50	カッコウの卵は誰のもの	東野圭吾	光文社
51	伏 鷹作・里見八犬伝	桜庭一樹	文藝春秋
52	戌亥の追風(おいて)	山本一力	集英社
53	はじめての生理学	當瀬規嗣	ナツメ社
54	読んでわかる解剖生理学 テキスト	竹内修二	医学教育出版社

55	看護で役立つ診療に伴う技術と解剖生理	石塚睦子	丸善出版
56	機能障害からみたからだのメカニズム	清村紀子・工藤二郎	医学書院
57	ぶっちゃけナース	岸香里	いそっぷ社
58	女子校あるある	女子校あるある研究会	彩図社
59	吹奏楽部あるある 3	吹奏楽部あるある勉強会	白夜書房
60	はじめての新TOEIC全パート総合対策	塚田幸光	アスク出版
61	青天の霹靂	劇団ひとり	幻冬舎
62	舟を編む	三浦しをん	光文社
63	ねじ子とパン太郎のモニター心電図	大上丈彦・森皆ねじ子	エス・エム・エス
64	ねじ子のぐっとくる脳と神経のみかた	森皆ねじ子	医学書院
65	ねじ子のぐっとくる体のみかた	森皆ねじ子	医学書院
66	4泳法がもっと楽に！速く！泳げるようになる水泳体幹トレーニング	小泉圭介	マイナビ
67	まるごと図解循環器疾患 オールカラー	大八木秀和	照林社
68	患者さまは外国人 無国籍ドクターと空飛ぶナースのドタバタ診療日誌	山本ルミ	阪急コミュニケーションズ
69	ゼロからわかるモニター心電図	吉野秀朗	成美堂出版
70	史上最強図解これならわかる！生理学	照井直人	ナツメ社
71	見てわかる産婦人科ケア 看護手順と疾患ガイド	道又元裕	照林社
72	手作り石けんと化粧品でナチュラルスキンケアきほんBOOK	羽鳥冬子	マイナビ
73	「病気になるらない」「太らない」食べ方の習慣	済陽高穂	大和書房
74	白ゆき姫殺人事件	湊かなえ	集英社

寄贈資料の紹介

図書館では、蔵書の充実のために、団体や個人の方からの図書等の寄贈を受け付けています。今年度寄贈していただいたものの中からご紹介いたします。みなさん、ぜひご利用ください。



平成 26 年度卒業生の皆様より

	タイトル	著者	発行所
1	専門家をめざす人のための緩和医療学	日本緩和医療学会	南江堂
2	みえる人体 構造・機能・病態	STEVE PARKER	南江堂
3	周産期医療と生命倫理入門	窪田昭男	メディカ出版
4	やさしい腫瘍学 からだのしくみから見る“がん”	小林正伸	南江堂
5	新戦略による貧血治療	山崎宏人	中山書店
6	症候からみる神経内科 診断のコツ治療のポイント 当直で外来でもう困らない！	鈴木則宏	中山書店
7	活かそうSMBG！ 血糖自己測定 24の対話からエンパワーメント指導法をつかむ	渥美義仁	中山書店
8	子どもの心の処方箋ガイド 診察の仕方 / 診断評価 / 治療支援	齊藤万比古	中山書店

9	耳・鼻・のどのプライマリケア	佐藤公則	中山書店
10	あなたのプレゼン誰も聞いてませんよ！ シンプルに伝える魔法のテクニック 医師・研究者必読！！	渡部欣忍	南江堂
11	しこりをみたらどう考える？ 日常診療で遭遇するしこりへの対応法	生越章	南江堂
12	“見える化”医療経済学入門	川淵孝一	医歯薬出版
13	筋学ハンドブック	飯島治之	医歯薬出版

木蓮会の皆様より開学 10 周年を記念して

	タイトル	著者	発行所
1	リハビリテーション医学 認知症	三村将 / 監修	医学映像教育センター
2	知っておきたい緩和ケア	大津秀一 / 監修	医学映像教育センター
3	やさしい栄養学 栄養学とは	岩間 範子 / 監修	医学映像教育センター
4	NHKスペシャル 病の起源 うつ病 ~ 防衛本能がもたらす宿命 ~		NHKエンタープライズ
5	NHKスペシャル 病の起源 心臓病 ~ 高性能ポンプの落とし穴 ~		NHKエンタープライズ
6	NHKスペシャル 病の起源 がん ~ 人類進化が生んだ病 ~		NHKエンタープライズ
7	NHKスペシャル 病の起源 脳卒中 ~ 早すぎた進化の代償 ~		NHKエンタープライズ
8	目で見える新生児看護 保育器の機能と看護	眞鍋 えみ子 / 原案監修	医学映像教育センター
9	目で見える新生児看護 保育器内での新生児ケアの実際	眞鍋 えみ子 / 原案監修	医学映像教育センター
10	[DVD で学ぶ新しい認知行動療法]うつ病の復職支援	神村栄一 / 監修	星屑倶楽部
11	ACT は地域精神医療を変えるか	伊藤順一郎 / 監修	星屑倶楽部
12	妊婦健康診査	森圭子 / 編集	メディカ出版

平日夜間・土曜日の開館

大学院の設置にあわせて、図書館の開館時間を増やしました。平日は午後9時までの開館、土曜日は午前9時～午後5時で開館をスタートさせました。

夜間や土曜日にも快適に図書館を利用できるようになりましたので、大いに利用してください。

別館書庫の設置

書庫が手狭になったため、新たに別館に2つめの閉架書庫を設置しました。まだ書架が不十分ですが、別館書庫により約3,600冊収蔵可能冊数が増え（2015.3.31現在）若干の余裕ができました。



大学院生への図書館サービスの開始

大学院生の貸出冊数は学生と同じ5冊までですが、貸出期間は学生より1週間多い3週間となっています。また、学生が借りることができない参考図書やAV資料も特別貸出として借りることができます。

その他、院生室では各種電子ジャーナルを利用できる環境が整っています。

電子ジャーナル 6 誌導入

電子ジャーナル「Journal of Gerontological Nursing」「The American journal of nursing (AJN)」「Nursing research」「Evidence-based nursing」「Diagnostic cytopathology」「Chronic Illness」の 6 誌を導入し、洋雑誌の充実を図りました。

この結果、現在契約中の電子ジャーナル、データベースは下記のとおりになりました。

1	医学中央雑誌 Web 版	文献検索システム
2	J-Dream	文献検索システム
3	CiNii Articles	文献検索システム
4	CINAHL with Fulltext	電子ジャーナル
5	MEDLINE with Fulltext	電子ジャーナル
6	最新看護索引 Web	文献検索システム
7	メディカルオンライン	電子ジャーナル
8	SCIENCE	電子ジャーナル
9	Chronic Illness	電子ジャーナル
10	Journal of Gerontological Nursing	電子ジャーナル
11	The American journal of nursing (AJN)	電子ジャーナル
12	Nursing research	電子ジャーナル
13	Evidence-based nursing	電子ジャーナル
14	Diagnostic cytopathology	電子ジャーナル

無線 LAN・貸出用ノートパソコン 2 台の整備

図書館に WiFi 環境を整備し、持ち込みパソコンやタブレット等でインターネットにアクセスできる環境が整いました。

また前年度に設置した貸出用ノートパソコンの利用が多かったため、貸出用ノートパソコン 2 台を追加配置しました。

ホームページの利便性向上

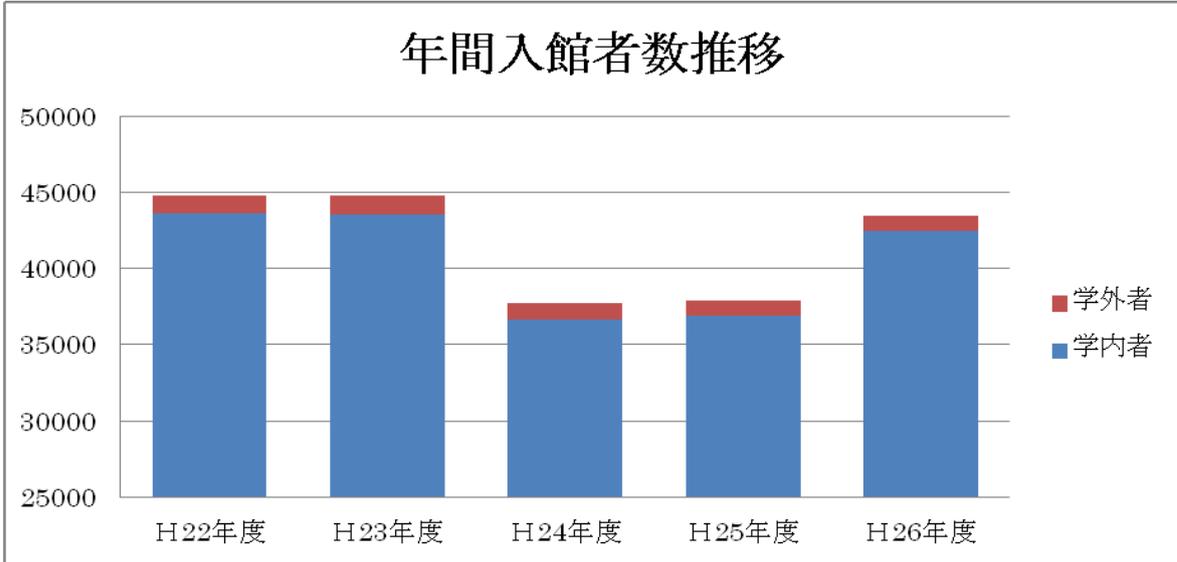
図書館ホームページのトップページから蔵書検索ができるようトップページに検索窓を配置し、使いやすくしました。また、現在借りている資料の状況や返却予定日を確認できるようになりました。

The image shows two screenshots of the library's website. The left screenshot shows the homepage with a search bar highlighted by a red circle and a red callout box that says 'トップページから直接検索できる' (Direct search from the top page). The right screenshot shows the loan status page with a red callout box that says '貸出状況を確認できる' (Loan status can be confirmed).

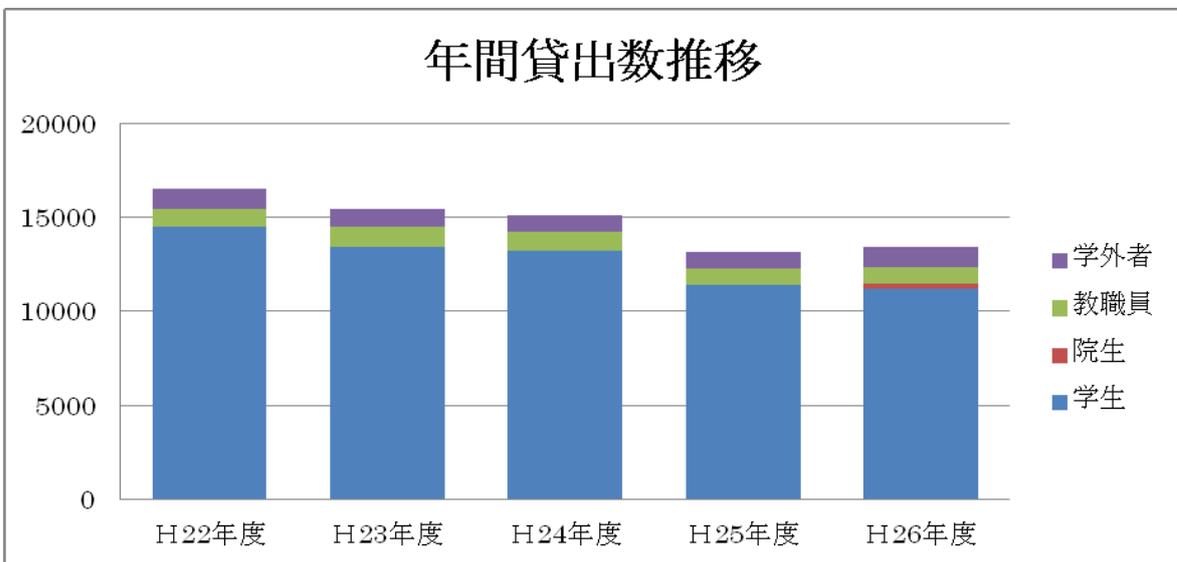
〈Graphic Report〉

.....図書館の利用統計 2014:.....

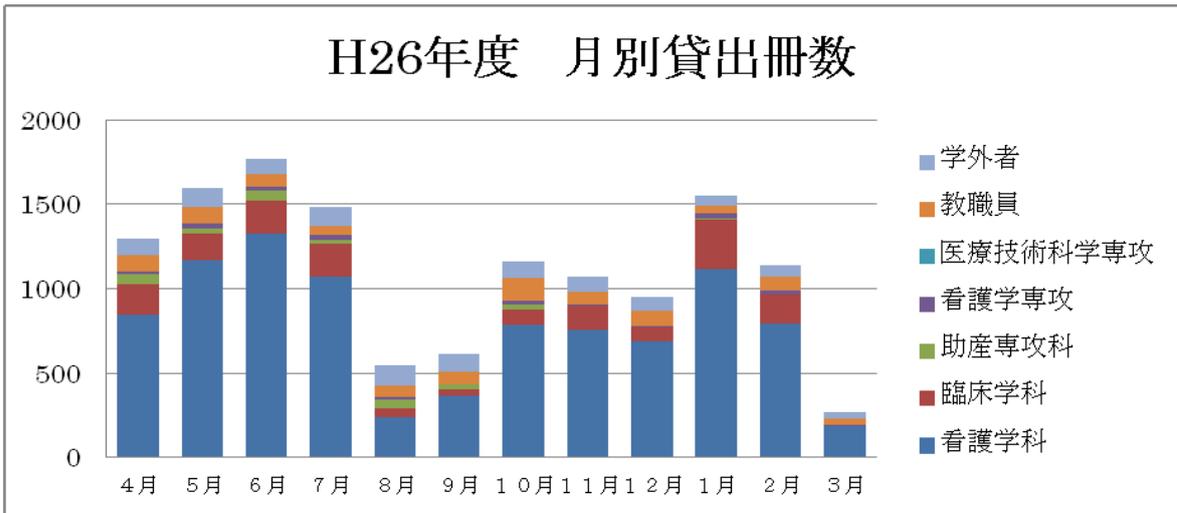
平成 26 年度は、入館者数 43,494 人、貸出総数 13,454 冊でした。



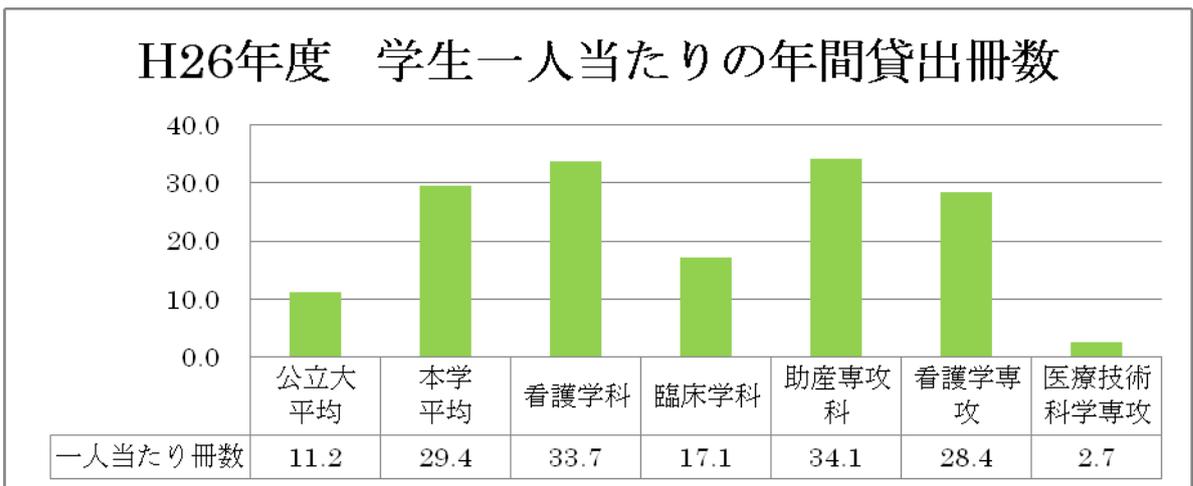
土曜日開館により入館者数が大幅に増え、3年ぶりに年間入館者数が、延べ4万人を超えました。



大学院生の貸出が上乘せされ、年々減少していた貸出数がわずかですが増加に転じました。



長期休業中以外の月はコンスタントによく利用されています。長期休業中は、学外の方の利用が増えています。



学生一人当たりの貸出冊数をグラフにしました。本学学生一人当たりの貸出冊数は、公立大学平均11.2冊（2013年度数値）の約3倍の29.4冊でした。看護学科と助産専攻科の利用が多くなっています。大学院の看護学専攻の利用も伸びています。

図書館の利用統計 2014

貸出ランキングBEST20:.....

2014年4月から2015年3月までの間で、貸出が多かった図書を紹介します。

No.	貸出回数	書名	出版者	出版年月日	請求記号
1	27	病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連図 第2版	医学書院	2012年9月	N201
2	23	経過別看護過程の展開	学習研究社	2007年2月	N201
3	21	New疾患別看護過程の展開 2版	学研	2006年12月	N201
3	21	病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連図	医学書院	2008年12月	N201
5	20	根拠と写真で学ぶ看護技術 1 生活行動を支える援助	中央法規出版	2011年9月	N2
6	19	疾患と看護過程実践ガイド BN books	医学芸術社	2005年11月	N201
6	19	写真でわかる実習で使える看護技術	インターメディア	2010年12月	N2
6	19	わかる!検査値とケアのポイント	医学書院	2005年6月	N21
6	18	基礎看護技術ビジュアルブック:手順と根拠がよくわかる	照林社	2010年8月	N2
10	17	検査値早わかりガイド 改訂・増補3版	医学芸術社	2009年3月	N21
10	17	根拠がわかる基礎看護技術	メヂカルフレンド社	2008年8月	N2
10	17	根拠がわかる疾患別看護過程	南江堂	2010年5月	N201
10	17	疾患別看護過程セミナー 統合改訂版	医学芸術社	2006年12月	N201
10	17	疾患別看護過程の展開 第3版	学習研究社	2008年11月	N201
10	17	疾患別病態関連マップ 第3版	学習研究社	2008年11月	N201
10	17	病気がみえる 5 血液	Medic Media	2008年11月	M2
17	16	看護学生のための疾患別看護過程 (ナーシングプロセス) vol.1	メヂカルフレンド社	2011年6月	N201
17	16	なぜ?どうして?: 看護師・看護学生のための 2 第5版 成人看護 循環器・呼吸器	メディックメディア	2013年3月	N079
17	16	病気がみえる 7 脳・神経	Medic Media	2011年3月	M2
20	15	Question bank select 必修 看護師国家試験問題集 2015(第10版)	Medic Media	2014年4月	N079
20	15	ケアに生かす検査値ガイド 決定版	照林社	2011年4月	N21
20	15	疾患別看護過程の展開 第4版	学研メディカル秀潤社	2013年10月	N201
20	15	病気がみえる 1 第4版 消化器	メディックメディア	2010年4月	M2

図書館からのお願い

館内は飲食禁止になっています。お弁当やお菓子類はもちろん、ミネラルウォーターやお茶も外のベンチで飲んでください。携帯電話はマナーモードにし、会話は外でお願いします。私語はできるだけ控えて、友達と話がしたくなったら、外で思いっきりしてきてください。

平成 26 年度図書・学術委員

委員長：佐田榮司

委員：澤田忠幸

岡村絹代

井上明子

佐々木信敬

和田弥生

本田雅俊

泉 浩